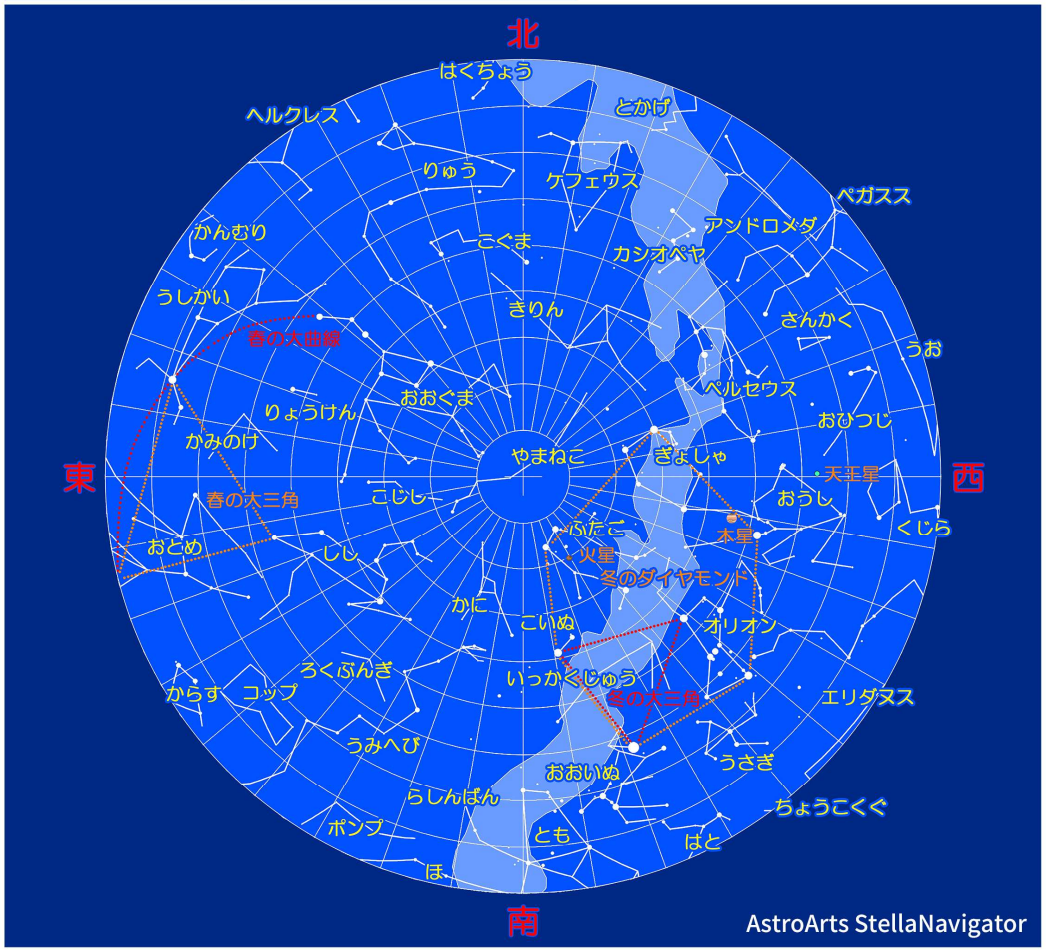
銀河の森天文台
2025年3月みどころ天体情報

3月の星空(15日 20:00頃)



M46・47(とも座の二重星団)

とも座にある二重星団で、東側（写真の左側）に位置するのがM46、西側（写真の右側）に位置するのがM47です。冬の南の低空にあり、双眼鏡では一度に両方の星団が見え、二つの星団の密集度の違いを観察することができます。また、M46の中には、同じ方角に存在するNGC2438という小さな惑星状星雲が確認でき、115cm反射望遠鏡を通して、その姿をはっきりと観察できます。

距離　M46：約5930光年、M47：約3740光年、NGC2438：約5410光年

月

		出	没
7日	上弦	09:40	01:26
14日	満月	17:27	05:39
22日	下弦	00:52	09:06
29日	新月	04:56	17:39

天文台から月を見ることができるのは2～16日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。

距離：約38万km

M82(銀河)

おおぐま座に位置する銀河で、低倍率では近くにあるM81と同一視野に見ることができます。スターバースト銀河と呼ばれる非常に活発な星形成が行われている銀河です。

距離：約1150万光年

M42(散光星雲)

オリオン大星雲と呼ばれ、冬を代表する天体のひとつです。望遠鏡では、星雲の複雑な模様を観察することができます。中心部には生まれたばかりの４つの星（トラペジウム）が四角く並んでいます。

距離：約1400光年

その他おすすめ

M37（散開星団）
M44（散開星団）
M78（散光星雲）
M81（銀河）
NGC2392(惑星状星雲)
アルギエバ（重星）
かに座ι星（イオタ）（重星）
火星、木星

イベント・天文現象

3月

1(土) 月と水星が大接近
5(水) 啓蟄、月とプレアデス星団が大接近
7(金)～23(日) 2024年度 銀河の森天文台写真展
8(土) 水星が東方最大離角
13(木) 土星が合
20(木) 春分、海王星が合
21(金) 金星が内合
24(月) 土星の環の消失、水星が内合

4月

4(金) 清明
5(土) 月面X
20(日) 穀雨
22(火) 水星が西方最大離角
23(水)～ 春の大三角と天体観望会
27(日) 金星が最大光度
29(火) 月とプレアデス星団が大接近

開館情報

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

4月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

開館時間

14:00～22:30
(4月～9月)

13:00～21:30
(10月～3月)

休館日